

◆日程 2015年10月10日(土)～10月11日(日)

◆メンバー L：日比野 雫 佐藤(三)

丹沢にはもう何度も来ているが、畦ヶ丸から先、さらに城ヶ尾峠から先はなかなか訪れる機会がなく、ずっと心に引っかかっていた。西丹沢の中でもひとときわ奥まり神奈川県山北町と山梨県道志村との境にあり、下山が山中湖という非常に帰りのルートが面倒ということで敬遠していた。



### 10月10日(土) 天候：晴れ

西丹沢自然教室ガイドの沢田さん夫妻に避難小屋や水場の状況について情報をもらい、山北町の水道水も分け与えていただき出発した。畦ヶ丸までは人も多く、山頂では別ルートからの集団もおりにいっぱいであった。畦ヶ丸避難小屋は水洗トイレ(いろんな意味で一応水洗・・・)あり、大型薪ストーブありの立派な小屋であった。

畦ヶ丸から城ヶ尾峠を越えていくと、人はいなくなり、単独行1人(おそらく道志村方面から登ってきたと思われる男性)とすれ違ったのみであった。稜線上はブナの大木が茂り、眺望はないが、時々富士山が視界に入ってきた。久しぶりの山行であったがゆっくり進み、菰釣避難小屋に無事到着した。菰釣避難小屋はログハウス風のおしゃれな小屋でこの上なく快適であった。

- ① ダイニングキッチンと寝室が別々。
- ② 鍋を片づけなくてもシュラフを広げられる。
- ③ 広々したテーブルで調理ができる。
- ④ 窓から星空が見える。
- ⑤ 夜明けがわかる。
- ⑥ 雨が降ってきたのもわかる。
- ⑦ 網戸があり、夏は虫が入らない。
- ⑧ 雨降りでも靴を外で履かなくていい。
- ⑨ 3人でラジオ体操ができるくらいに広い。
- ⑩ ただし、トイレはない。
- ⑪ 屋根は建物側面ぎりぎり、軒下はない。
- ⑫ 水場はブナ沢を下りたところ、往復40分。



CT：新松田駅 7:30 バス-西丹沢自然教室 8:40

着西丹沢自然教室 9:10—休憩 10:12～20

—畦ヶ丸 11:30—畦ヶ丸避難小屋休憩～12:00—大界木山 12:55～13:10

—中ノ丸 14:08～18—菰釣避難小屋 14:54 着

## 10月11日(日) 天候：雨

天気予報のとおり、11日(日)朝方から雨が降ってきた。道志村に下山することも検討したが、交通手段がないため、予定通り山中湖に抜けることにし出発した。

稜線上は大きな起伏もそれほどなく、ゆるく登りまた下って、雨の中をどンドンといくつかの沢ノ頭を越えて歩いた。ところどころたぶん富士山が見えると思われるピークにベンチが整備されていたが、あいにくの雨のため先を急いだ。大柵ノ頭から山伏峠に出て車道を歩くこととし、平野までのバスも期待したが、時間が合わずやはり歩くことになった。

平野まで到着し、旭丘乗り換えで御殿場駅に出ることにした。この日は3連休の中日で富士スピードウェイ(だったと思う)の催し物で道路が渋滞し、遅れて来た前のバスにちょうど乗ることができた。3県目の静岡県の御殿場駅でお疲れ様会をし、御殿場線で帰路についた。

現在、加入道避難小屋が建設中であり、蛙ヶ丸避難小屋、菰釣避難小屋を越える快適な避難小屋となるのではないかと、勝手に期待している。ぜひ本会としても丹沢避難小屋をめぐる山行を計画したいものである。

CT：起床5：30—菰釣避難小屋発7：25—菰釣山7：50～55—樅ノ木沢ノ頭

8：44～50—大柵ノ頭9：44—山伏峠10：15～40—平野11：50

—旭丘バス乗換—御殿場駅12：50—御殿場線13：43

(記：佐藤三)

